

仕 様 書

- 1 業務年度及び業務番号 令和5年度 委 第7号
- 2 業 務 名 旧はまゆう支援学校の石綿含有調査業務（その2）
- 3 業務場所
旧はまゆう支援学校（和歌山県西牟婁郡上富田町岩田2150）
- 4 目的
建築物の塗装材他各建材についてアスベスト含有調査を行い、改修・解体等の工事の際の石綿飛散防止対策に活用する。
- 5 業務内容
 - (1) 分析を行う者の資格
アスベスト含有分析を行う者は、公益社団法人日本作業環境測定協会が実施する「石綿分析技術の評価事業（石綿分析に係るクロスチェック事業）」により認定されるAランク又はBランクの認定分析技術者とする。
 - (2) 分析内容
 - アスベスト含有分析
試料採取した検体についてアスベスト定性分析及び定量分析を実施する。
（定性分析によりアスベスト含有「無」と判定された検体については、定量分析の必要はなく、減額対応する。）
 - ア アスベスト定性分析は、下記の分析方法とする。
JISA1481-1：2016
（試料採取及びアスベスト含有の層別の有無を判定するための定性分析方法）
 - イ アスベスト定量分析は、下記の分析方法とする。
JISA1481-5：2021
（アスベスト含有率のX線回折定量分析方法）
※定量分析については、塗材と下地を分けずに分析を行う。

(3) 分析予定検体

7 9 検体 (別添採取予定箇所一覧参照)

※1 検体あたり、おおむね均等となる位置 3 箇所から試料を採取し、層を判別できる一つを採用して分析する。

※検体数は、現地の状況に応じて変更する可能性がある。

(4) 報告及び提出物

別添の「旧はまゆう支援学校の石綿含有調査（その2）に係る委託業務実績報告書」を2部作成し、提出すること。

また、報告書の添付書類は次のとおりとし、JISA1481-1 の附属書C及びJISA1481-5 の附属書Cの様式に則した内容として報告すること。

ア 定性分析の結果報告書（アスベストの種類を層別に記載）

イ 定量分析を行った場合、定量分析の結果証明書（アスベストの含有率を記載）

6 委託期間 令和6年1月31日まで

7 その他

(1) 定性分析の結果については、速報として報告すること。

(2) 業務を完了した時はただちにその旨を発注者に報告し、発注者の検査を受けなければならない。

(3) 現地の調査写真については、採取した全箇所について必要であるが、「採取後」のみでよいものとする。

(4) 業務を円滑に遂行するため、必要に応じて発注者と協議を行うこと。

報告様式例（調査部位及び数は実況のとおり記入ください）：

整理番号：

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

事業者所在地

代表者氏名

印

建築物における石綿含有調査に係る委託業務実績報告書

令和 年 月 日付けで契約した旧はまゆう支援学校の石綿含有調査業務（その2）について、
下記の建築物の調査が完了しましたので関係書類を添付して報告します。

記

- 1 建築物所在地：西牟婁郡上富田町岩田2150
- 2 建築物の名称：旧はまゆう支援学校
- 3 実施した業務：アスベスト含有分析業務（定性・定量分析結果）

（定性分析）

外部（ ）外壁1（ ）外壁2・・・
（ ）庇1（ ）庇2・・・
（ ）屋根1（ ）屋根2・・・

内部（ ）内壁1（ ）内壁2・・・
（ ）天井1（ ）天井2・・・
（ ）床1（ ）床2・・・

（定量分析）

外部（ ）外壁1（ ）外壁2・・・
（ ）庇1（ ）庇2・・・
（ ）屋根1（ ）屋根2・・・

内部（ ）内壁1（ ）内壁2・・・
（ ）天井1（ ）天井2・・・
（ ）床1（ ）床2・・・

4 分析結果：アスベスト含有分析

(定性) 外壁 1	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 外壁 2	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 庇 1	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 庇 2	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 屋根 1	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 屋根 2	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 内壁 1	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 内壁 2	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 天井 1	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 天井 2	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 床 1	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定性) 床 2	検出	有・無	<アスベストの種類>	〇〇
(定量) 外壁 1		重量比	%	
(定量) 外壁 2		重量比	%	
(定量) 庇 1		重量比	%	
(定量) 庇 2		重量比	%	
(定量) 屋根 1		重量比	%	
(定量) 屋根 2		重量比	%	
(定量) 内壁 1		重量比	%	
(定量) 内壁 2		重量比	%	
(定量) 天井 1		重量比	%	
(定量) 天井 2		重量比	%	
(定量) 床 1		重量比	%	
(定量) 床 2		重量比	%	

5 調査実施者

石綿含有分析業務実施者

所属

氏名

印

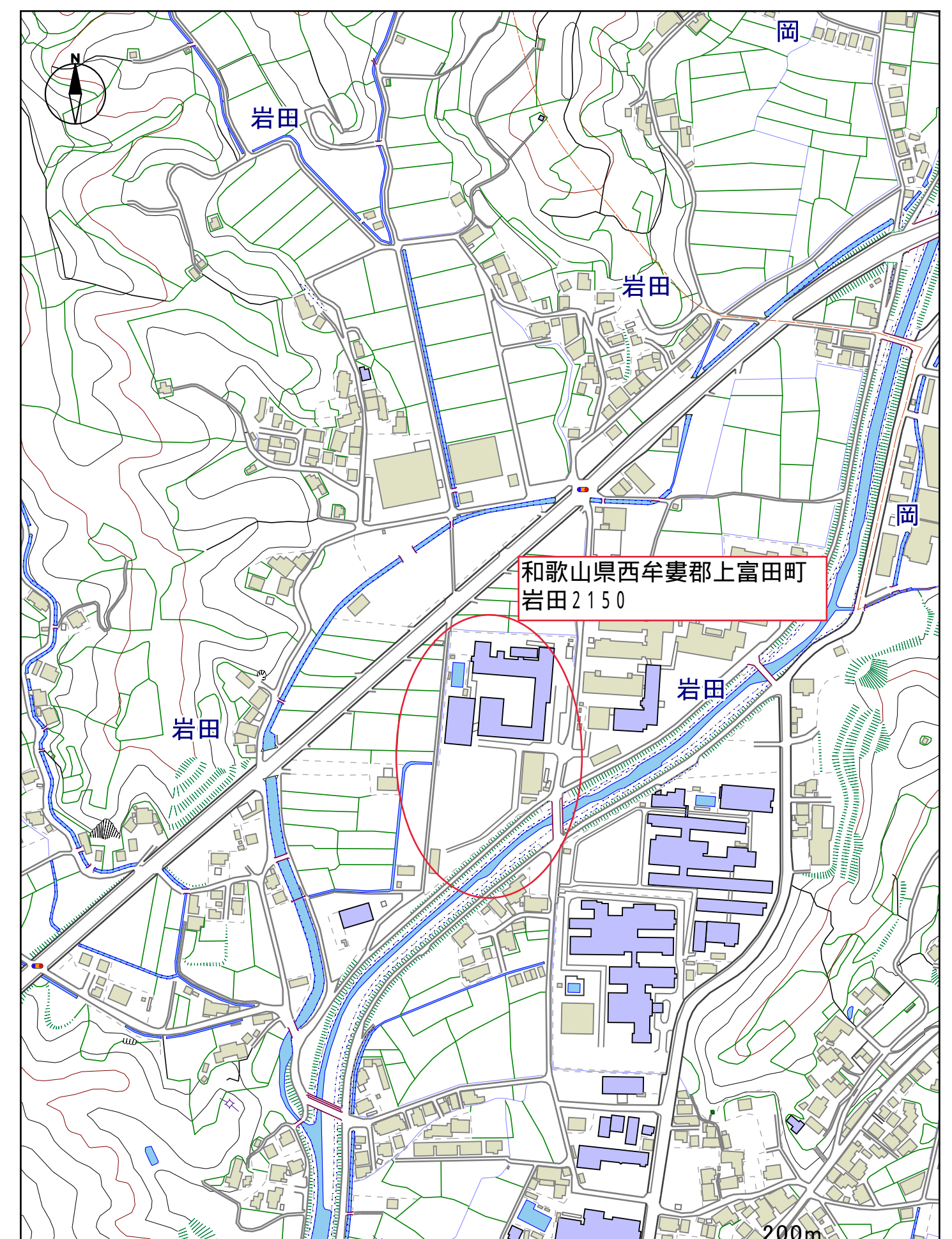
6 添付書類（2部作成すること。）

- ・定性分析の結果証明書（アスベストの種類を層別に記載）
- ・定量分析を行った場合、定量分析の結果証明書（アスベストの含有率を記載）

旧はまゆう支援学校の石綿含有調査(その2)

調査・採取予定箇所一覧

1	旧はまゆう支援学校 普通教室棟	鉄筋コンクリート造	2階	延床面積	1,743 m ²	(昭和52年建築、平成10年大規模改造)	外部 10検体 内部 18検体
2	旧はまゆう支援学校 給食室棟	鉄筋コンクリート造	2階	延床面積	88 m ²	(昭和52年建築、平成10年大規模改造)	
3	旧はまゆう支援学校 管理棟	鉄筋コンクリート造	2階	延床面積	1,602 m ²	(昭和52年建築、平成16年大規模改造)	外部 10検体 内部 16検体
4	旧はまゆう支援学校 普通教室棟	鉄筋コンクリート造	2階	延床面積	405 m ²	(昭和54年建築、平成14年大規模改造)	外部 10検体 内部 15検体
5	旧はまゆう支援学校 普通教室棟	鉄筋コンクリート造	2階	延床面積	1,130 m ²	(昭和55年建築、平成14年大規模改造)	



岡

岩田

岩田

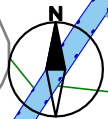
岡

和歌山県西牟婁郡上富田町
岩田2150

岩田

岩田

200m



新緑園

311

県立
はまゆう支援学校

南紀あけぼの園

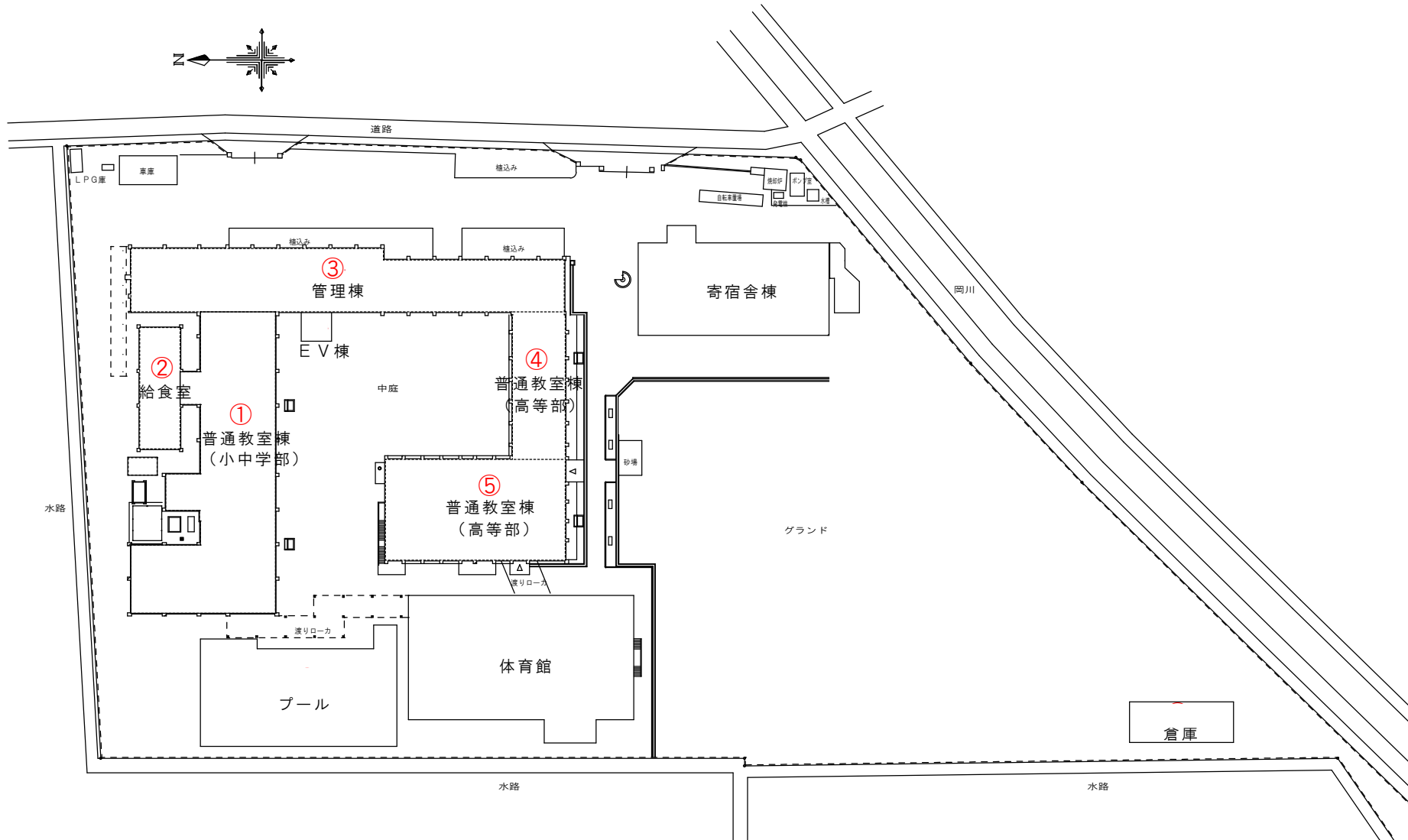
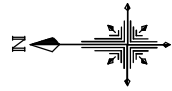
岩田

駐車場

高井田橋

駐車場

県立南紀支援学校



配 置 図 S=1/500

		工事名称	はまゆう支援学校	SCALE	NO	発 印 欄 担当者
		図名	付近見取図・配置図	1/500		